

喘息の吸入薬について

1. 管理 維持薬 (コントローラー)

吸入ステロイド剤 気道の炎症を抑え、全身作用が少ない利点があります。
成人で1回100 μ g吸入
小児で1回50 μ g吸入 1日2回吸入
吸入後うがいすると口腔カンジダ症や声のかすれを予防できます。
即効性はありませんが定期的な使用する必要があります。



噴霧と同調して吸入できない小児では吸入補助具を用います。

ドライパウダー



フルタイトロタディスク

ドライパウダー



フルタイトディスク (60回分)

エアソル



フルタイトエア-50 μ g (120吸入/缶)

持効性の気管支拡張剤 (交感神経 2刺激剤)

成人で1回50 μ g 1日2回吸入
小児で1回25 μ g 1日2回吸入
即効性はありません。



セレVENTディスクス50 μ g (60回分)

吸入ステロイド剤と持効性気管支拡張剤の合剤もあります。



アドエアディスクス 100,250,500 μ g (28-60回分)

2. 発作治療薬 (リリーバー)



サルタノールインヘラー (200吸入/缶)

即効性の気管支拡張剤 (交感神経 2刺激剤)

発作時のみ使用します。 1吸入100 μ g

成人で1回2吸入

小児で1回1吸入 1日 3回まで使用可能です。

過度に使用すると動悸、不整脈、心停止の危険があり 使用回数を守ってください。